

地域安全対策ニュース

愛知県警察本部
生活安全総務課

平成25年3月末 犯罪発生状況について

平成25年3月末の愛知県内における刑法犯認知件数は21,829件で、前年に比べ2,870件(11.6%)減少しました。しかし、侵入盗、強盗及び性犯罪は増加しています。

特に侵入盗の中でも、住宅を対象とした被害は前年に比べ92件(5.4%)増加し、また、「空き巣」は前年に比べ219件(17.3%)増加しています。どなたもご注意ください。

平成25年	刑法犯	侵入盗	住宅対象 侵入盗	自動車盗	部品ねらい	車上ねらい
3月	21,829	2,874	1,789	610	1,381	1,972
前年対比	-2,870	+61	+92	-313	-781	-924
(暫定値)	-11.6%	+2.2%	+5.4%	-33.9%	-36.1%	-31.9%
	オートバイ盗	自転車盗	ひったくり	自動販売機 ねらい	強盗	性犯罪
認知件数(件)	714	3,446	141	248	70	109
増減(件)	-32	-179	-39	-465	+21	+43
増減比(%)	-4.3%	-4.9%	-21.7%	-65.2%	+42.9%	+65.2%

空き巣
1,488
+219
+17.3%

住宅対象侵入盗～空き巣・忍込み・居空きの合計 性犯罪～強姦、強制わいせつを合計
本統計資料の数値は暫定値であり、平成26年2月1日に確定します。



ドロボウ被害にあわないために...

犯罪を防止するための4つの原則「時間・光・音・地域の目」

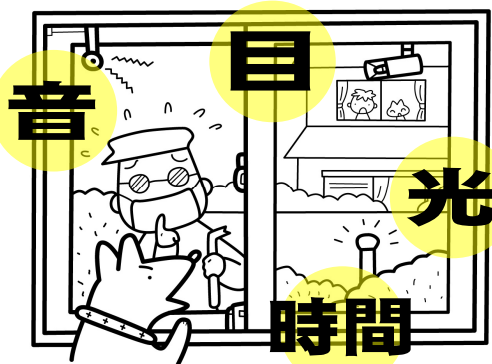
【時間】...侵入に時間をかけさせる(補助錠やCP建物部品など)

【光】...周囲を明るくする(センサーライト・門灯など)

【音】...音で威嚇する(警報機や防犯砂利など)

【地域の目】...地域の連携を強くする

この4原則に基づく対策を組み合わせることでより大きな防犯効果が得られます。



CP建物部品とは...

「侵入までに5分以上の時間を要する」など、一定の防犯性能試験に合格した「防犯性能の高い建物部品」のことでCPマークが表示されています。

CP建物部品を取り入れ、ドロボウのあきらめる家づくりを！
新築、リフォームの機会にご検討ください。



取り入れましょう[CP建物部品]

CP
Crime Prevention
「防犯」の頭文字